2025年10月1日発行

発行責任者 衆議院議員

衆議院議員 佐々木ナオミ 〒250-0875

小田原市南鴨宮3-6-13 天野ビル1F西

phone.0465-46-6831 fax. 0465-46-6857 https://naomi-sasaki.com/

No.09



一刻も早くパレスチナの国家承認を!

人道外交議員連盟でワリード・シアム駐日パレスチナ 大使より、イスラエルによる連日の攻撃にさらされるパ レスチナガザ地区の情勢についてヒアリング。

すでに 160 カ国もの国が国家承認を行なっていますが、 9月 23日の国連総会で石破総理は「いつやるかだけだ」 と発言。(今でしょ!)なぜ日本の外交をアメリカの機嫌 で左右されなければならないのか、理解に苦しみます。

国連が、ジェノサイド(民族浄化)と認定した危機的 な状況のパレスチナ。国家承認はこれを止める大きな力になる、と大使からも強い要請がありました。

パレスチナ問題の平和的解決に向け、平和憲法を持つ



日本が存在感を発揮すべきです。一刻も早い国家承認を引き続き求めていきます。

デフリンピックの応援イベントに参加!

9月23日は手話言語の国際デー!デフリンピック応援 イベントへ参加。手話体験、要約筆記体験にチャレンジ! 聴覚障がい者の情報保障は、わたしにとっても市議時 代からの大事なテーマ。「手話を言語に」の実現に向けて、 取り組んできました。

国では、今年日本で開催されるデフリンピックにあわせて、「手話施策推進法」が成立しましたが、「手話言語法」にならなかったのは、とても残念。

手話をもっと身近に、そして、手話を 言語と認め、手話を母語とする方とのコ

ミュニケーションツー ルとして、あらゆる場 面で「保障」することが、 真の「情報保障」です。 引き続き、頑張ります!





福井県小浜市の教育について視察

9月24日、文科委員会所属の立憲同期議員と共に、福井県小浜市の教育について視察しました。小浜市役所にて、杉本かずのり小浜市長、小坂康之教育長を表敬訪問。お二人を交えて、小浜の教育への思い、さまざまな教育課題について意見交換。小坂教育長は、若狭高校教諭時代に取り組んだ「探究活動」で、「宇宙食用サバ缶の開発」の水産教育で著名な方です。プロジェクト X にも取り上げられた取り組みや、「探究学習」への思いをお聞きしました。

県立若狭高校では、「探究学習」の実験で生徒さんが、 それぞれの取り組みについての中間報告をプレゼンする という授業を見学しました。

どの発表も、自分の興味関心から始まっているので、面 白い切り口。これからこの探究が、宇宙サバ缶のように 地域に貢献する取り組みにつながること、期待します! 文科省のリーディング DX スクールに指定されている 市立雲浜小学校にて、校長先生との懇談。教職員の皆さんの打ち合わせの時間が簡略化され、子どもたちに向き合う時間が増えた、とのこと。しかし、財政的な問題がやはりネックになっており、教育に地域間格差はいらない、との思いを共有しました。



井手英策教授とともに、 財政を改めて学ぶ!



9月20日、わたしが顧問を務めます 「17区ソリダリテ議連」では、小田原 在住の井手英策慶應大学教授の勉 強会を実施。先の参議院選で広がっ た「嫌税感」。「国債をいくら発行して も良いのだ」という極論を語る政党

も出現。一方で、金利の上昇やイン フレの進行によりさらなる国債発 行はすでに上限が見えつつあると いう現状です。税は社会を支える

根拠である、と言う井手先生のご指摘は、政治の大原則。経 済が不安定な時だからこそ、しっかりと財源に向き合う政治 を議連の皆さんと地元から作っていきます。







~ 2025 9月~











敬念会 国府津 【小田原市】



立憲民主党 新体制へ!

安住淳新幹事長、女性の役員も増え、さらなる党勢拡 大へ期待大! そして、10月の国会から、所属委員会の異 動。私はこれまでの文部科学委員会に加えて、災害対策 特別委員会にも所属します。現場の声を国政に届けるべ く、引き続き頑張ります!























国会事務所

〒100-8982 千代田区永田町 2-1-2 衆議院第二議員会館 611 号室 phone. 03-3508-7427 fax. 03-3508-3907



公式 LINE



公式ホームページ

